

# リンクする場所

私たちは、

イベント時にのみ屋根のかかる二つで一つの「ニコイチスタンド」  
マガジンラックを備えた持ち運びスツールの「ムーブックチェア」  
まちの黒板を持った本棚の「ドロラック」の3つを提案します。

主体的な利用を促すために、私たちは以下のことを工夫しました。

## コンセプト

市民の方々が広場を主体的に利用するためには、活動内容に応じた空間作りを可能にしたり、市民自らが情報を発信できる、また情報を得られるような場をつくるのが、主体的な利用へと近づけてくれるのではないのでしょうか。

そこで私たちは、「**市民の方々の主体的な利用**」を手助けする**スタンド**をする提案します。

### 1. 一つに二つ以上の機能

コーヒースタンド × コルクボード  
椅子 × マガジンラック × 持ち運び  
収納棚 × カウンター × 黒板

### 2. 自由なレイアウト

キャスターによる移動はもちろん、  
持ち運び椅子や2つで1つとなるス  
タンドを分散配置したりできます。

### 3. 未使用時の利用

スタンドや椅子を利用しない時でも、  
備え付けてあるコルクボードや  
マガジンラックに地域情報を発信す  
るための広告を掲示することができます。  
また、黒板では子供たちが自由  
に絵を描いたりすることができます。

## 日常時の利用

イベント時でなくとも、黒板、コルクボード、持ち運びが可能な椅子を自由に利用することができます。コルクボードやスタンドにはまちのイベント情報を掲載したり、個人主催のワークショップなどの告知をすることができます。

簡易シンクを背面にできる



コルクボードでイベント確認



自由に黒板を使う



スツールを利用する



## イベント時

イベント時には、分散していた二つのスタンドを組み合わせ、屋根が現れます。屋根の出現で、フラッと訪れた市民の方々もイベントの開催に気付くことができます。レイアウトはその時々によって自由に行えます。



コーヒースタンド



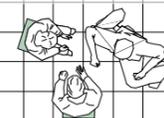
カウンターとして利用

屋根の出現

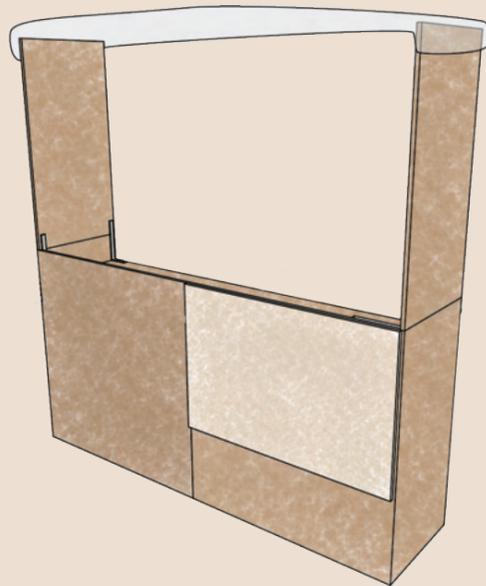
スツールを利用する



好きな本のお話をする

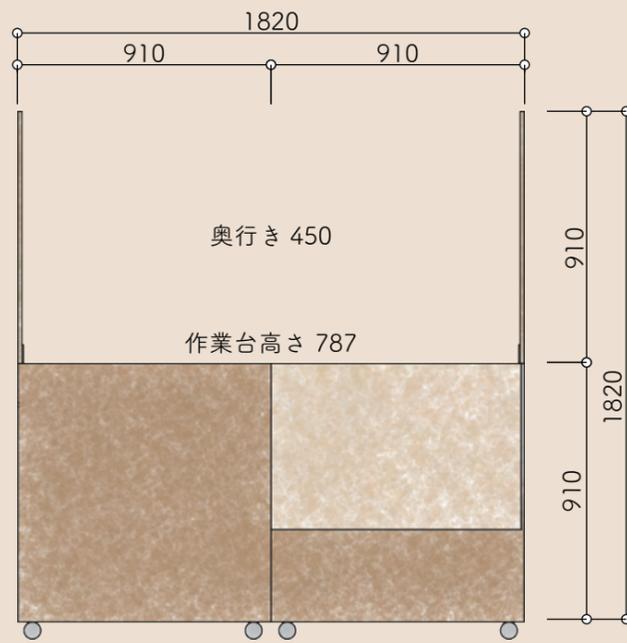


## ニコイチスタンド



### 使用材料

MDF(910×910×9mm)×2  
 桐板(1820×400×13mm)×1  
 ラワン(910×910×15mm)×6  
 丸棒(910×6mm)×2  
 コルクボード(900×600mm)×1  
 簡易シンク×1  
 キャスター(R60)×8  
 蝶番(32)×6

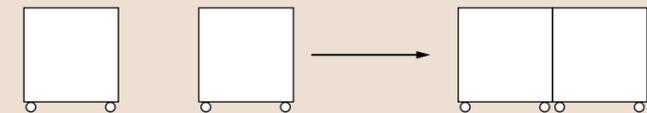


### キャスター



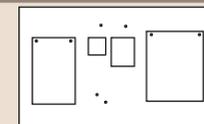
スムーズな移動が可能となり、日当たりなどに応じた場所の移動が可能です。

### 分裂と結合



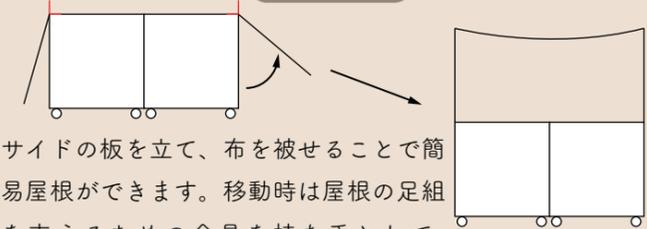
コーヒー利用の時は二つを結合させて利用し、それ以外の時は独立しての利用が可能となります。前面の板の高さと、作業台の板の高さが異なるため、手元の作業を隠すことができます。

### まちのコルクボード



その日行っているイベントの掲示や、地域イベントの告知などに利用できます。

### 屋根の拡張



サイドの板を立て、布を被せることで簡易屋根ができます。移動時は屋根の足組を支えるための金具を持ち手として、カートのように利用できます。

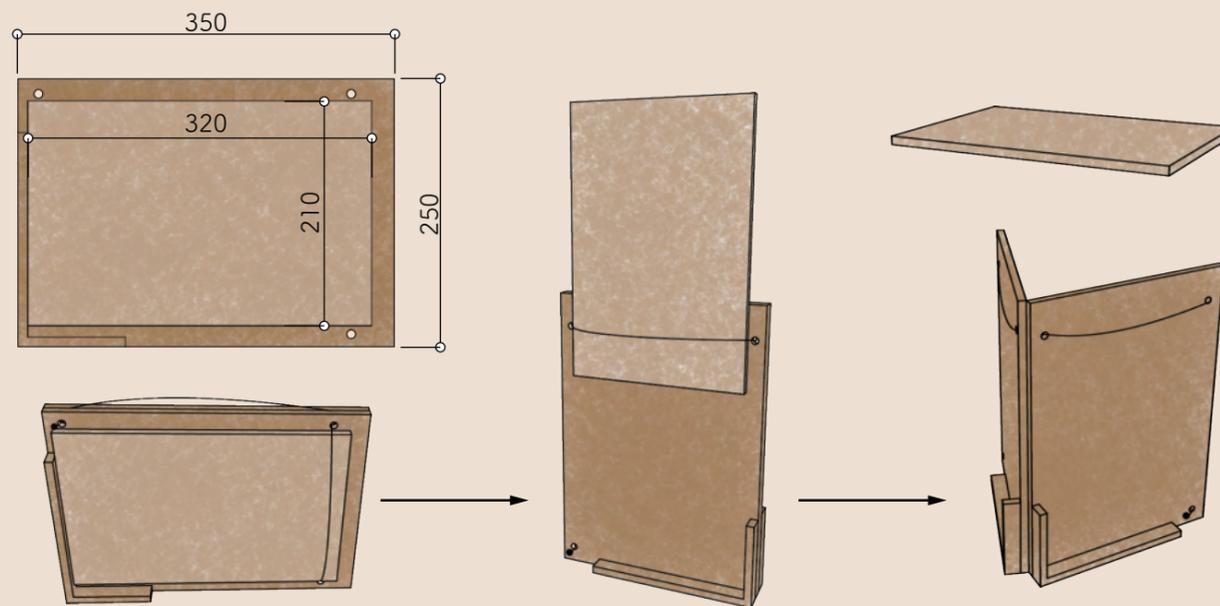
## ムーブブックチェア



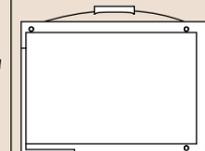
### 使用材料

\* 10組  
 MDF(910×910×9mm)×4  
 紐(3mm)10m  
 3つ穴取手(105mm)×10  
 蝶番(25)×10

\* 使用時  
 お気に入りの本や雑誌



### 持ち運ぶ



折りたたむことで、持ち運びが可能です。持ち手は紐と金具でできていて、好きな色へのカスタマイズもできます。

### マガジンラック



板の両面にマガジンラックがついており、片面には座版を入れ、もう片面には本などが入ります。地域情報誌やイベント告知の広告などの展示ができます。

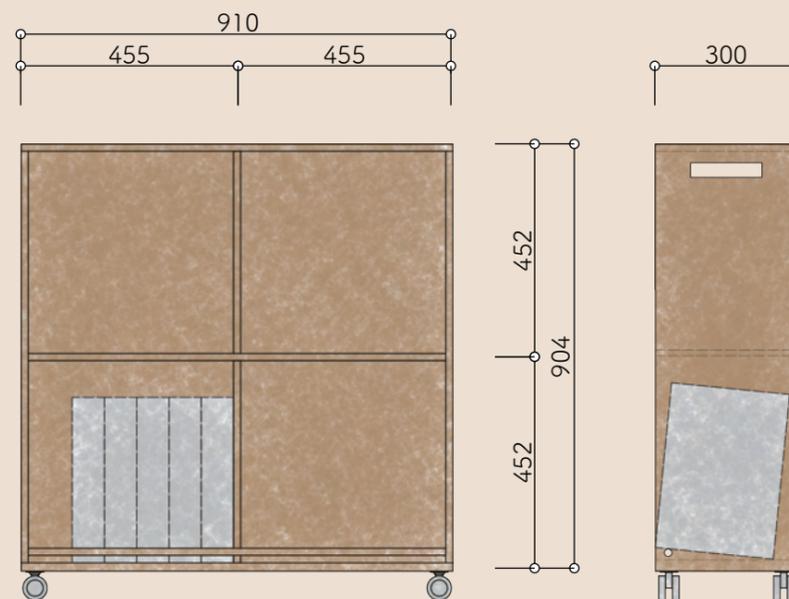
## ドロラック



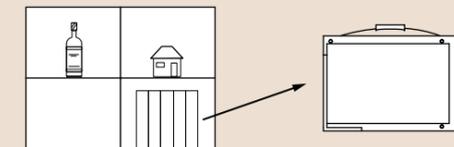
### 使用材料

ラワン(910×910×15mm)×4  
 MDF(910×910×9mm)×1  
 丸棒(6mm)×1  
 キャスター(R60)×8

\* 裏面に黒板あり  
 黒板塗料(200ml)



### 収納棚



ムーブブックチェアを収納しており、利用者はこの場所から自由に持ち出せます。本棚としての利用はもちろん、他イベントでも展示棚として利用することが可能です。

### まちの黒板



自由な落書きからイベントの告知まで、誰でも自由に利用できるまちの黒板です。

### カウンター



天板を低めのカウンターとして利用できます。